

2010年9月～

人間歯科学研究会報

人間歯科学研究会

〒567-0883 茨木市大手町 7-26

FAX 072-626-6519

E-mail yoshihara@gold.ocn.ne.jp

暑すぎた夏

平成22年の夏は今世紀最多の猛暑日が続いたといえます。いつまで続くかと記録をとっていたら9月が終わってしまいました。

家の中にいても熱中症でたおれる高齢者が続出し、予定通りに通院してくる患者に対して、受付の対応がいかに重要かが受診態度の差からよく分かります。看護師や歯科衛生士は落ち着いて、条件に応じて大塚製薬の“OS-1”かゆの里の“神秘の水”を選んで飲ませたり、帰りには小ボトルを1本持たせました。部活やスポーツ活動にもどる子どもたちには、「命の水」となりました。

平成20年には準備が充分でなかったことと、メディアのニュースが今年ほど頻繁に流れなかったために、歯科医院によっては内科のようなご苦勞があったようです。特に歯周外科専門の歯科医院では、外科手術の中止や延期をしたというご連絡を頂いたりもしました。

今年は「神秘の水」が実力を発揮した、暑すぎた夏でした。

Cam Cam のパッケージがリニューアルしました

すっきりしたデザインが好評です。ミラー付きの Cam Cam ケースもあかぬけた可愛らしいものになりました。

—「Cam Cam がなぜ必要か」と問われたときの説明マニュアルを作りました—
受診者ではない人からも Cam Cam を使用してもよいのかという質問を受けることが多くなりました。窓口だけではなくインターネットでの希望者も増えてきたように思います。

歯科関係者からは、“なぜ必要なのか”“どのような症例に利用するのか”という質問が圧倒的です。つまり MFT（筋機能療法）以外にも使い道があるのかあれば学びたいということのようです。

簡単に言うと・・・

より健康に、より賢く美しく、長生きする

がコンセプトです。

こんなときに Cam Cam を奨めましょう

- 1) むし歯が多い
- 2) 歯並びがわるい
- 3) 咬み合わせが未熟か決まらない
- 4) 歯の移動力、萌出力、咬合力のバランスが取れていない
- 5) 舌圧、頬圧、口唇圧のバランスが取れていない
- 6) 唾液の量が少ないか、ネバネバして臭う
- 7) ブラッシングしたときに出血しやすい
- 8) 舌縁や頬に歯の圧痕がある
- 9) 舌苔が多い
- 10) 指しゃぶり、口唇や舌を咬んだり吸ったりする癖がある
- 11) 舌が口蓋スポットに当たらない

など、視診で気がついたらすぐ Cam Cam を奨めてください。

よだれや食事をよくこぼす、歯列・咬合の不正、顎関節音（痛）、歯ぎしりいびきなど、受診者から訴えがあったときには、写真・X-ray・咬合印象など記録を残してから指導をしてください。

最近では、交通事故による神経障害や ADHD、PTSD などの健康手帳を持参される患者さんもおられます。

また、各種の梗塞を乗り越えてこられた方が、リハビリテーションに来院されることもあります。

いわゆる歯科医療範囲内での咀嚼学習不足や、歯列・咬合異常のための MFT にこだわらず、広い意味での美容と健康のために Cam Cam を応用してください。従来行っていた 12 項目の Method と多くの材料が、1 つになります。

人間歯科学として考えたときに、これほど優れたデバイスはないことに気がつけるはずです。

今すぐ Cam CamST と MD を購入し、試してみてください。

ご意見、ご質問は E-mail もしくは Fax で承ります。